





封

東京

第二

針久

小川

流

YHAL  
C39N18

(この手紙は電話のメモ)

今朝東京及び学研総務部会に出席し開会より少し  
早退し新山展式に出席し後午後1時15分中に出  
立し中居の路台より次車に乗車し学研子路山  
度へ電話し知らせ同式より電報をとり知らせ  
新山明和電報局に知らせ土曜日の中継外務省及び  
正電報局の手紙終了後、午後6時30分中居より  
さうかく抄にかきあすあさ、七時の位一切手  
紙は大抵終了可なりと知らせ、午後7時の位中居より  
知らせ、午後8時、明日(二十日)まで湯川東京可なり  
印の中居知らせ、午後8時、電報局より知らせ  
七園院長回廊の可なり、此程中居より、感謝の意  
を新山明和電報局に知らせ、午後8時、

六月二十日

又

秀樹様